

第50号



2017. 7月



発行 城里町社会福祉協議会 ☎ 029-288-7013 FAX 029-288-7021 ホームページ <http://www.shirosato-syakyu.com>
 編集 広報ボランティアグループ



車に気をつけて行ってらっしゃい



青色回転灯を装備した車の前で

自分たちの町は自分たちで守ろう 城里町常北地区防犯防災パトロール隊

常北地区の通学路では、毎日、緑色のベストを着て、登下校中の子ども達に声を掛けながら見守っている人達がいます。

この人達は、**城里町常北地区防犯防災パトロール隊**の皆さんで、会長の瀬谷さんと相談役の樋山さんに伺ったところ、平成17年に「自分たちの町は自分たちで守ろう」をスローガンに発足し、28支部に183名の隊員がいます。

活動内容の一例として、子ども達の登下校の見守り・交通事故防止のパトロール・見慣れない人、不審車のチェック・不良少年のたまり場はないか・夕暮れ時に子どもが遊んでいたら帰宅を促す、などがあります。

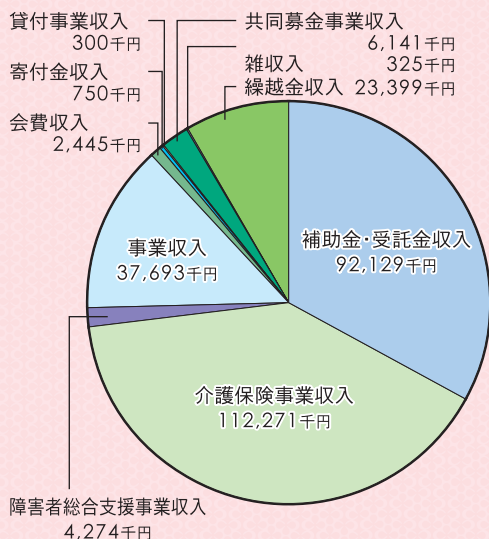
また、警察本部から自動車に「青色回転灯」の装備が10台認められ、青色防犯パトロールの活動を積極的に行っています。私達が毎日安心して暮らしているのも、パトロール隊のおかげかも知れませんね。

※青色防犯パトロールとは、警察本部長から自主防犯パトロールを適正に行うことができることの証明を受けた団体で、自動車に青色回転灯の装備を認められ、専ら地域の防犯のために自主的に行うパトロールをいいます。

H29年度城里町社会福祉協議会予算

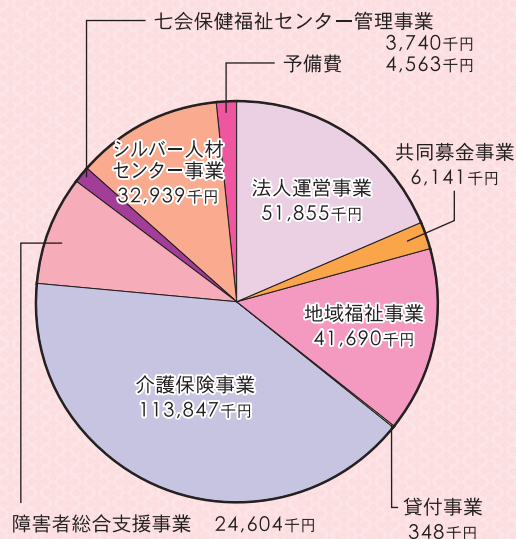
収入の部

収入 279,727千円



支出の部

支出 279,727千円



平成29年度 社会福祉法人城里町社会福祉協議会事業計画

基本方針

城里町社会福祉協議会は、地域に根ざしたさまざまな住民参加型の地域福祉活動を推し進めてまいります。さまざまな社会資源とのネットワークを活用し、地域の方々との協働を通じ、「ともに生き、積極的に支えあい、活力ある福祉のまちづくり」の実現をめざし、地域福祉向上と推進に努めることを基本方針といたします。

重点目標

1. 安心して暮らせる地域づくり
地域で幸せに暮らせるために、災害や犯罪などから町民の生活を守るための活動を進めるとともに、地域の防災づくりや支援の必要な人の情報を把握するしくみづくりをめざします。
2. 人がつながる地域づくり
地域のつながりを深めていくとともに、地域で行われているさまざまな活動の活性化を図り、地域のみんなでふれあい、支え合える地域づくりをめざします。
3. 魅力あふれる地域づくり
地域の資源や歴史、豊富な人材をいかした住民参加による地域活動、福祉活動を通して魅力ある地域づくりを進め、広げていく体制作りを進めます。

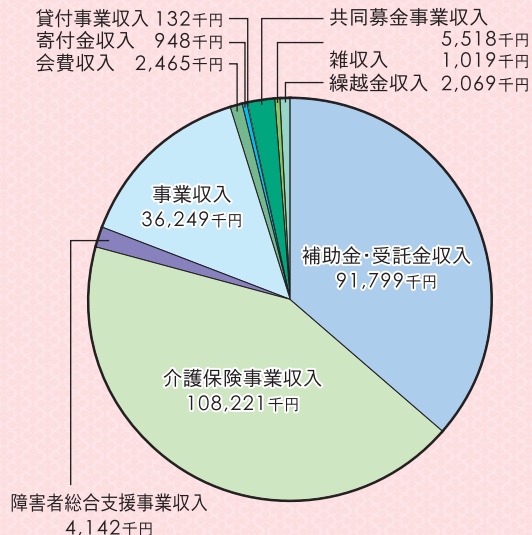
実施事項

1. 組織の強化
2. 善意銀行の運営
3. 心配ごと相談所の開設運営
4. 福祉推進事業の展開
5. 社会福祉大会の実施
6. 調査広報活動
7. 共同募金運動の充実強化
8. 生活福祉資金貸付事業
9. 介護保険事業
10. 介護予防・日常生活支援総合事業
11. 障害者総合支援事業
12. 介護保険居宅介護支援事業
13. 地域ケアシステム事業の推進
14. ボランティア組織の育成強化
15. 地域福祉の推進

H28年度城里町社会福祉協議会決算

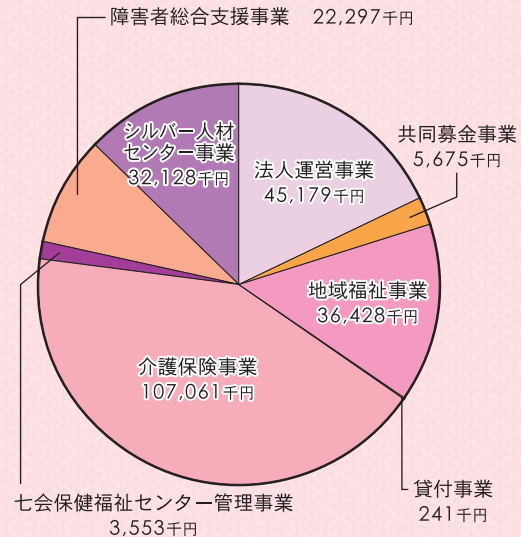
収入の部

収入 252,562千円



支出の部

支出 252,562千円



◆平成28年度 事業実績報告◆

社会福祉大会	善意銀行寄付者、福祉功労者の表彰、受賞者71名（団体含む）		
地域ケア推進事業	事例検討、意見交換（民協定例会において実施） 計12回		
キーパーソン会議	地域ケアシステム推進事業 研修会 参加者 50名		
研修会	<在宅ケアチーム 118チーム> 3回		
クイック調整会議			
配食サービス	利用登録者数	161人	延べ 5,554名利用
ふれあいサロン事業	自主活動サロン（48か所）	延べ	11,405名参加
ふれあい訪問サービス		延べ	834名利用
家族介護用品支給事業	支給者実人数	9名	延べ 72名
子どもヘルパー派遣事業	自宅訪問事業ほか19回実施	子どもヘルパー20名	延べ550名参加
地域活動支援センター事業	＊農作業・外注作業など実施	対象者	12名
日中一時支援事業		延べ	898名利用
在宅福祉サービス事業	利用会員登録数	32名	協力会員登録数 16名
育児用品助成事業	延べ利用者	75名	
入学準備金支給事業	小・中学校入学祝い金支給	8名	
訪問理美容サービス事業	延べ利用者	26名	
紙おむつの配付	延べ利用者	301名	
ボランティア活動事業			
福祉体験学習	小・中学生対象	福祉体験など6回開催	延べ 442名参加
ボランティア体験	中学生	60名参加	
心配ごと相談事業	<相談件数実績> 延べ 63件		
居宅介護支援事業	・実人数	272名	延べ 2,362件
訪問介護事業	・実人数	53名	延べ 191名
訪問入浴介護事業	・実人数	5名	延べ 33名
通所介護事業	・実人数	67名	延べ 594名
障害者総合支援事業	計画実人数	87名	延べ 219名
	訪問実人数	4名	延べ 46名
身障訪問入浴事業	・実人数	3名	延べ 36名
シルバー人材センター	受注件数	1,199人	延就業人数 5,591人
デマンド交通事業	利用者計	8,875人	減免利用者 3,602人 1日当たり 51人
金婚者への記念品贈呈	金婚該当者	14組	
小口貸付事業	13件		
広報紙の発行	「かざぐるま 45号・46号・47号・48号」各戸配付		
広報委員会	広報紙発行に関わる編集会議 累計16回		

まのこま

「新しい伝統をつくる」

青山太鼓保存会の皆さん

今回は青山太鼓保存会の皆さんです。6月26日(月)のななかい保育所での訪問演奏に向けて、常北小学校体育館で練習に励んでいるところをお訪ねしました。

会長の松井忠明さん、指導者の所正彦さんによりますと「青山太鼓保存会は青山地域の自然を守る会の活動を通じて、地域文化を活性化させたいとの思いから、平成4年に結成されました。

保存会とはいっても、伝統的な太鼓の伝承ではないの



ななかい保育所の園児たちと

で、演目は地域の先輩たちの協力をいただいていたの創作太鼓でした。曲は五線譜で表しているの、多くの人に理解してもらえらると思ひます」とのことです。

いま、同保存会の訪問演奏は、敬老会や町内の福祉施設、学校や保育所などに限らず、笠間市や常陸大宮市、水戸市などにも足を延ばしています。

最盛期には22名もいた会員ですが、人口減少のためいまは8名ほどに減ってしまいました。しかし「今年、小学1年生が入ってくれた」と松井さんは笑顔で話してくれました。

取材当日、私たちに「青山音頭」を演奏してくれました。各々が、太鼓、笛、歌のほか、トライアングル、ギロなど西洋楽器もこなし、さらに能の翁面をつけての踊りもするなど八面

六臂の活躍です。黒と白の翁の面は五穀豊穡と鎮静を表すそうです。

立ち上げ時の指導者の、故青木由之介さん作の「川の流れ」は、天から降る雨が大地を濡らし、やがて細



青山花しょうぶ園での演舞

い川から大河となって海に注いでいくイメージを曲にしたとのこと。曲の壮大さもさることながら、太鼓の撥だけでその世界を表現できる技量の確かさに感嘆しました。新しく会員になった小学1年生がいつ、この曲を演奏できるか、胸躍る取材でした。

会長の「私たちは新しい伝統をつくっている」という言葉が印象に残りました。

つくしの四季 ④

常陸 YOSAKOI 祭り

今年もつくし作業所のメンバーは、「輪を広げる会」を中心としたボランティアの方々にご協力いただいで、大子町で開催された「第14回常陸国YOSAKOI祭り」に参加しました。

例年2カ所のステージでの演舞でしたが、今年は商店街を歩きながら演舞する「流し演舞」に初挑戦し、つくしの仲間たちは特訓を重ねました。事前の練習では体育館を借り、「輪を広げる会」の方々にも参加していただき、本番と同様に歩きながらの演舞を繰り返し何度も練習しました。その甲斐もあり、沿道で観覧する大勢のお客様の前で、自信を持って踊りきることができました。

この日気温30度を記録した大子町は、県内外各地から出場する老若男女が集まりました。

どのチームも迫力があり、見たえのある演舞の数々を見て、たくさんの元気を頂きました。そして、自分たちもこの大会に出られた経験、これからの作業、生活に活かしていきたいと思ひました。



つくし作業所とボランティアの皆さん

社会福祉法人改革について

「組織体制が変更」



城里町社会福祉協議会は、社会福祉法人として、町民の皆様のご協力を得ながら、城里町の地域福祉向上に対し、努力しています。

また理事及び評議員には、民生委員・児童委員やボランティアの皆様、関係団体等から役員として就任いただき、会の運営等に関わっていただいています。

これまでは、理事会が執行機関並びに議決機関であり、評議員会が諮問機関として位置づけられていました。この組織体制が平成29年4月より変更されましたのでご説明します。

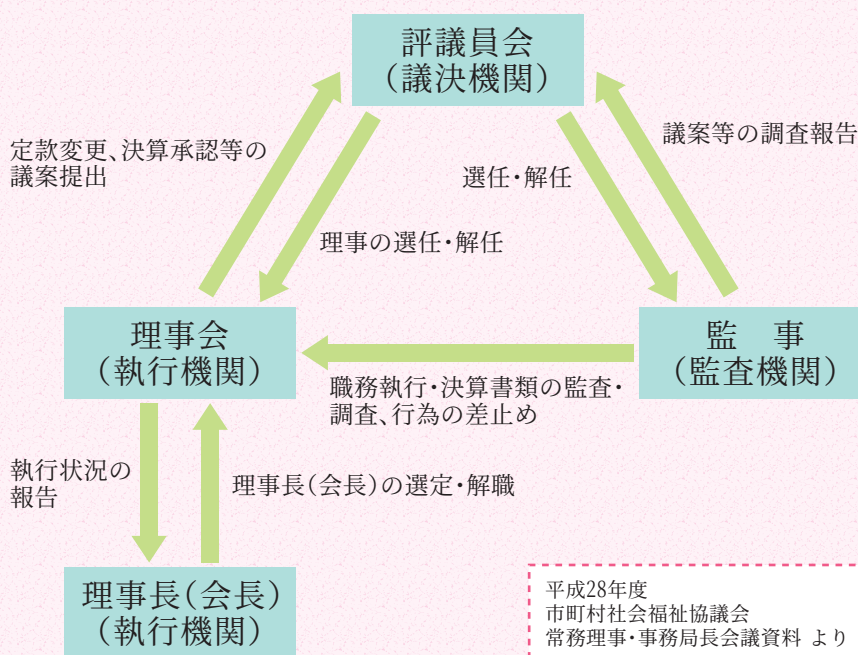
今後は、評議員会が議決機関となり、理事会が執行機関となります。(図参照)
これは、今回の改革の柱の一つである「経営組織のガバナンス(管理体制)の強化」により、会長や理事に

対する牽制機能を発揮することや、財務会計に係わるチェック体制を整備することが目的とされています。

現評議員の構成は、次のとおりです。

- 地域代表者 1名
- 民生委員・児童委員 4名
- 福祉団体 6名
- 老人クラブ 1名
- 身体障がい者団体 2名
- 教育関係 1名
- 社会福祉事業 1名
- 福祉活動団体 5名

【経営組織の概要】

なおいきの
車イス日記

3月25日(土)から27日(月)まで、新幹線で博多に行ってきました。

1日目は、大阪の道頓堀にある有名なグリコの看板の所に行きました。人ごみで、なかなか被写体が定まらず、順番待ちをしようやく写真を撮りました。それから博多に向かい、夕食にとんこつラーメンを食べホテルに行きました。

2日目は、福岡タワーに行きました。昼食はこの最上階で、景色を見ながら食べる予定でしたが、韓国の観光客の予約がいっぱいで別な所で食べました。ホテルも駅もアジア系の方が多かったです。博多駅のお土産売り場は、広くて迷ってしまいました。

3日目は、午前中に博多を出発して、京都にある鉄道博物館に行きました。館内は、実物大の電車の模型

や部品が展示されていて、歴史と仕組みが分かって勉強になりました。

今回は、雨が降ったり止んだり、意外と寒かったです。3日間で3大都市を回りきったことに自分でも驚きました。いつも旅行するたびに思うことは、行く先々で皆さんが親切にしてくれることに温かみを感じるので、来てよかったと思います。それが僕の楽しみです。今回は、公的制度の移動支援を利用して楽しく旅行が出来ました。これから旅を続けて、車イスの方でも安心して外に出られるように、僕自身が訪れて発信していきたいです。

(加藤 直)





花しょうぶの中で民舞を踊る

よく晴れわたった2月18日(土)、下青山の花しょうぶ園に白い煙が濛々と立ち込めていました。より美しく、より見事な花を咲かせ、少しでも皆さんに喜んで頂きたいとの思いで、花しょうぶ保存会(山崎秀雄代表)のメンバーが野焼き作業を行っていたのです。

その後、2月末に有機肥料の散布、4月には殺虫剤の散布、除草、5月に入って

苗の補植、除草などと保存会の作業は続きます。そし



て6月はいよいよ開園(10日)です。30日です。6月4日(日)

には園の中に木道が敷かれ、花しょうぶ園の中を歩けるようになりました。

今年の花しょうぶ祭りは

17日(土)、18日(日)に行われました。広さ約500mの休耕田には代表的な肥後系、伊勢系、江戸系の種があり、交配により様々な色彩の70種、1万6000株が植えられ、色鮮やかに咲き誇っていました。

初日には9時から開会式が行われ、保存会代表、城里町長、商工会長等の挨拶があり、その後民舞、青山太鼓、民謡等が披露されました。又、両日とも掛茶屋が設けられ、商工会・地域活動支援センター・つくしの会等による小物や菓子、野菜などが販売されました。

2日間とも天候に恵まれ、町内はもとより県外からも大勢の方が訪れ、見事な花の競演を楽しんでいました。



6月22日(木)、城里町「高ク連」主催による、第23回

城里町グラウンドゴルフ大会が、「うぐいすの里 野球場」において開催されました。

参加者総数193名、最高齢の方は93歳です。前日の大雨から一転して天気に恵まれ、AコースとBコースに分かれ、3人一組となり、各コース8ホールの指定されたホールに全組が揃って午前9時27分、一斉にプレイ開始です。

プレイするA・Bコースには、15m、25m、30m、50mが各2ホールあり、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストに入るまでの打数で競います。ホールインワンの場合は、合計打数より3打マイナスするルールが適用されます。A・Bコースを午前と午後に分けてプレイし、その合計打数で個人の部、団体の部の順位を決定します。



幾つになってもつい力が入ります

参加された方々は大変お元気で、日頃磨いた腕前を存分に発揮されることから、パープレイ48打では入賞も

不可能です。個人の部では、35打以下で入賞出来るか否かです。このため参加者の皆さんは真剣です。スタート前はにこやかな顔をしていますが、プレイが開始されますと表情は一変します。今回は、個人の部で北方地区長寿会の関根宜男さんが、ホールインワンを3回行い32打で優勝、団体の部は、磯野地区長生会の茂木忠勝さん、富永博さん、富永信一さんの組が、合計115打で優勝しました。参加されました皆さん、お疲れ様でした。



夏休みになると、木々に囲まれた『ふれあいの里』から、にぎやかな声が聞こえてきます。



来ても、楽しめるバーベキューや宿泊施設があります。また

新たに窯焼きピザが作れる

釣った魚を焼いて食べられる魚釣り、ロープと安全帯を使って木に登るツリークライミングもあります。

鳥の鳴き声と涼しい風に包まれながら、おもいっきり遊んでみませんか。



ご予約・お問い合わせ…
ふれあいの里 管理事務所
029(288)5505

※夏休み中は混み合いますので予約をお願いします。

手話を学ぶ

⑨ 梅雨

蒸し暑い梅雨のとき、梅雨に関係のある手話を学びましょう。

「梅雨」

① 梅

親指と人差し指で輪を作り、口の端、こめかみと順におく。



② 雨
両手の指先を下に向け、顔の両横で上下させる。



※雨が降る様子を表している。

「梅雨のシーズン」

(梅雨) + (季節)

① 季節

左の4指を広げ、その横で右の人差し指と中指をねじって下げる。



※左手の4指は「春夏秋冬」を、右手の2指は「季節の移り変わり」を意味する。

「四季」もこの手話で表します。

「梅雨明け」

(梅雨) + (終わる)

① 終わる

両手の手のひらを上に向けて、指をすばめながら下げる。



※文の終わりにつけて「しした」と過去形にすることができ、胸の位置で表現すると「がっかりする」の手話を表します。

「汗」

両手の指先をこめかみにあて、顔に沿ってあごまで下ろす。



※汗が流れる様子を表す。

「汗かき」(汗) + (くせ)

① くせ

ア 右手のひらを上に向けて、左手の甲に打ちつける。
イ 右手を下げながら握り、左手の甲に打ちつける。



(習慣・習得・性質・風習もこの手話で表す。

(すぐに使える手話辞典 6000より引用)



カタカナの部分に漢字で書いてください。

① ブザマな負け方。

⑥ 駐車イハン。

② 年末ショウセンが始まる。

⑦ アツい看病に感謝する。

③ ムショウに喉が渇く。

⑧ コンブでだしをとる。

④ イッツイの人形。

⑨ カンケツな文章。

⑤ クドクを施す。

⑩ こうべをタれる。

答えは8ページにあります。(シニアレク会館サイトより)

わが町の さわやか元気さん (43)

高橋 実さん 88歳 塚
みるる

白衣に身を包み、満面に笑みを浮かべた春木屋のご主人實さんは、和菓子作り50有余年の職人さんです。戦後の甘い物が貴重だった頃、東京池袋の和菓子店で修業をし、後にこの地に店を構えました。現在は、ひたちなか市から毎朝通ってくる息子さんと2人で、

お店を切り盛りしています。仕事のほとんどは息子さんに任せていますが、午前中は一緒に菓子を作ったり、



三村 保次さん 90歳 根
孫

保次さんは今年の6月で90歳になりました。

主な仕事は農業で、現役時代は旧桂村農業協同組合の理事や下阿野沢の龍谷院の檀家総代等を歴任し、地元貢献をされてきました。子供さんは男2人・女2人に恵まれました。

趣味は旅行で、アメリカ・カナダ・ヨーロッパ諸国・

中国・台湾・ハワイ・オーストラリア等、亡くなられた奥様と旅を楽しんだ事を思い出深く話されておりました。部屋には、旅行先で購入した自由の女神像等、記念のお土産品がきれいに飾られておりました。

また保次さんは現在3人の弟妹がおり、毎年、春と秋に弟妹夫婦全員で近県の温泉めぐりと、美味しいものを食べる旅もしています。

店番をしたりしています。お元気の秘訣を伺うと「適度な運動をし、これは私の場合、店に出ることですね。あとは食べ物に気を付けること」だそうです。歌が好きな實さんは、カラオケを趣味として、月に4回位カラオケグループの仲間と一緒に楽しんでいきます。日本音楽審査協会会員だった實さんの十八番は、北島三郎さんの「波瀾万丈」です。

「元気なうちは店を続けた」と意気込む實さん、いつまでもお元気です！



保次さんの移動手段は、チョット珍しい屋根付きバイクです。ヘルメットを被り、背筋を伸ばして運転をする姿は、90歳になるとは思えぬお姿です。

感謝とお願い

昨年度も社協会費の納入をいただき、ありがとうございます。

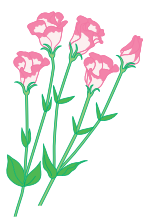
おかげ様で、4,556世帯の加入、22万2千5百円の納入をいただきました。

今年度も現在、各自治会長様にご協力をお願いしまして、ご加入いただいております。

社協では、ご賛同いただきました皆様からの会費をもとに、地域福祉事業の推進を行っております。

これからも町民の皆様の福祉活動への参加をいただき、「みんなの幸せをつなぐ福祉のまちづくり」を実践してまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

皆様一人ひとりの思いやりが、町の福祉を支えています。



目次

- 城里町常北地区防犯防災パトロール隊……………1
- 福祉協議会予算・決算……………2・3
- きらっと生きる……………4
- つくしの四季④……………5
- 社会福祉法人改革について……………5
- なおきの車イス日記……………6
- 青山花しょうぶ園……………6
- 高ク連グラウンドゴルフ大会……………7
- しろさと③……………7
- 脳トレ……………7
- わが町のさわやか元気さん④……………8
- 感謝とお願い……………8
- 目次・編集後記……………8

編集後記

ネットリとした不快感で目を覚めます。カーテンの外は白々としている。窓を開けるとサーッという雨音。少し目が慣れてくると、糸を引いたような雨筋が見えてくる。今日も雨か、と沈んだ心になる。が、窓を開けたままでじっと外を眺めていると、不思議と心が落ち着いてくる。入ってくる風もまた冷たくて気持ちいい。雨もまた、良か！